

犠牲陽極材－腐食抑制型、鉄筋防錆型

## 概要

「ガルバシールド CC」は、特殊形状の亜鉛が特殊モルタルに包まれた犠牲陽極材です。

「ガルバシールド CC」は進行中の腐食を抑制し、新しい腐食の発生も防ぎます。



## 用途

鉄筋腐食が推測できるコンクリート構造物全般  
(ガルバシールド CC65,135)

断面修復が必要とされるコンクリート構造物全般  
(ガルバシールド CC135)

## 特徴

■特許技術 第 3099830 号

### ■腐食抑制

進行中の鉄筋腐食を抑制します。

### ■マクロセル防止

補修部と未補修部に生じる鉄筋の電位差により加速度的に鉄筋腐食が進行するマクロセルを防止します。

### ■経済性

進行中の腐食を抑制しライフサイクルコストの低減を計れます。

### ■多彩な用途

塩害、中性化に関わらず、RC、PC、ポストテンション構造物に適用できます。

### ■施工性

迅速かつ簡単な設置です。

### ■メンテナンスフリー

外部電源&モニタリングは不要です。

### ■耐用年数 約 15 年

## 仕様

### ■形状

タイプ	サイズ 直径×長さ(mm)	削工サイズ 直径×長さ(mm)
CC65	46×62	50×95
CC135	29×135	32×165

## ■適用範囲

防食レベル	範囲	ガルバシールド CC
鉄筋防錆 (マクロセル)	新しい腐食の発生を防ぐ	○
腐食抑制	進行中の腐食を抑制する	○
電気防食	進行中の腐食を止める	×

## ■設置間隔表

ガルバシールド CC の設置間隔は、補修対象部の鉄筋表面積とコンクリート表面積の割合により変化します。

### <腐食抑制の場合>

1m2 当りの鉄筋比率	CC 最大設置間隔
<0.2	700mm
0.21-0.4	600mm
0.41-0.54	500mm
0.55-0.67	450mm
0.68-0.80	400mm
0.81-0.94	380mm
0.95-1.07	355mm
1.08-1.2	335mm

### <鉄筋防錆の場合>

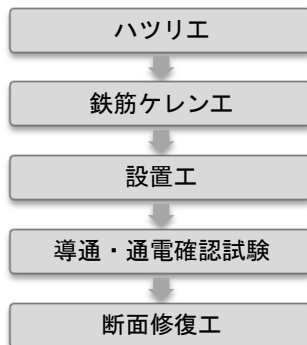
1m2 当りの鉄筋比率	CC135 最大設置間隔
<0.3	750mm
0.31-0.6	610mm
0.61-0.9	500mm
0.91-1.2	430mm

※有効半径は、設置間隔/1.5 です。

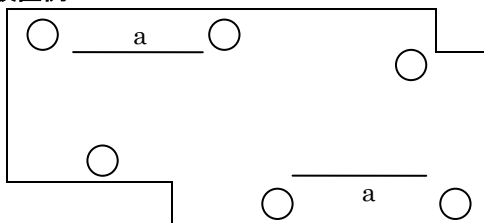
## 施工手順

### ① 断面修復部へ適用（鉄筋防錆、マクロセル）

#### ■施工フロー



#### ■設置例



- : ガルバシールド CC
- a : 最大設置間隔



## 荷姿及び保管

20 個／箱

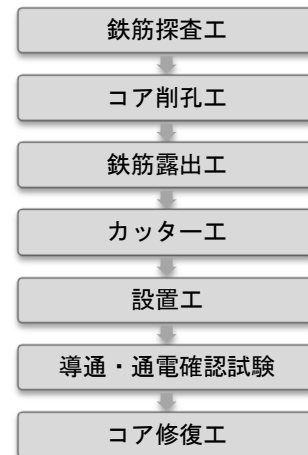
未開封、乾燥した場所に保管して 12 ヶ月。

## 安全衛生上の注意事項

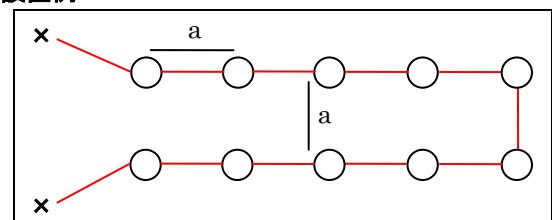
- ・ 目や皮膚に付着しないようにゴーグル、ゴム手袋等を着用して下さい。
- ・ 目に入ったり、皮膚に付着した場合には直ちに清浄な水、石鹼等で洗浄して下さい。

### ② 保全部（鉄筋腐食部）へ適用（腐食抑制）

#### ■施工フロー



#### ■設置例



- : ガルバシールド CC
- a : 最大設置間隔
- x : 鉄筋結束部
- : リード線



※ガルバシールド CC をコア削孔部へ埋め戻す時は、ガルバシールド CC 専用ベディングモルタルで必ず埋め戻して下さい。

※詳細は施工要領書を参照して下さい。

**CREDESCENCE**

クリディエンス株式会社

ベクター日本総代理店

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-1-3-3F

TEL: 03-4590-0200 FAX: 03-3409-3898

URL: <http://www.crdc.co.jp> E-mail: [crdc@crdc.co.jp](mailto:crdc@crdc.co.jp)



製造元 :

Vector Corrosion Technologies

改定日 : 2009 年 8 月 1 日

本製品に関するお問い合わせ、ご用命は